

大学名 金沢大学

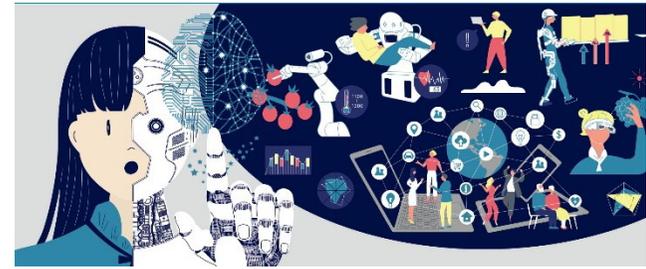
第67号 特集テーマ「大学と新しい学び」

表題 未来の科学を創成する人材を養成～令和5年4月：スマート創成科学類設置～

金沢大学は、令和3年度に文理融合の新学域「融合学域」を設置した。文理融合、アントレプレナーシップ、デザイン思考、多様性をキーワードに、知識基盤社会で中核的リーダーシップを発揮できるイノベーション人材の養成を目標としている。

また、この融合学域設置と同時に、全ての学士課程学生を対象に、共通教育でSTEAM教育科目を必修化し、専門教育でもSTEAM教育科目を大幅に拡充した。

加えて、融合学域での学びを取り入れ、全学士課程学生を対象とした文理融合・異分野協働学修プログラム「先導STEAM人材育成プログラム」を開設し、異分野の学びを礎に実社会の課題解決に挑戦する人材の育成を目指している。



文理融合カリキュラムで多様な専門知識を身に付ける

令和5年4月には融合学域に「スマート創成科学類」を設置する。本学類では、科学技術を活用し、仮想と現実を融合させ、持続可能なスマートシティを支える人材を育成することを目指している。自らの志向に合わせて、3つのコアエリア(スマートライフ・スマート産業・スマート社会)と2つの探求エリアを往還して学ぶことにより、最新知見や科学技術を広く深く学修する。

社会実装を実践的に学ぶ

社会との共創を学ぶ多様なプロジェクト型演習を配置するとともに、金沢の街なかにも演習拠点を整備する等、自治体や産業界と連携した実践的な演習を行う。

また、インターンシップ、スマート創成プロジェクト、海外留学等、短期から長期にわたるプロジェクトを実践し、「スマート」を基軸としながら、学生の自由な発想により、社会と共創したスマートシティの創成を学修する。

このような学修により、複雑化・多様化する未来の課題を解決することができる人材を輩出することを目指している。

